なぜ、精神科医療現場等で虐待が繰りかえされるのか

~滝山病院(東京・八王子)の虐待事案から考える~

2023年2月、東京・八王子市の「**滝山病院**」において、職員による虐待事件が大きく報道されました。精神科医療現場等で繰り返される虐待事件に、当事者や関係者は大きな憤りを感じるとともに、なぜ、<u>精神科医療現場等で虐待が起こるのでしょうか。また、私たち当事者や支援者はこの虐待問題や</u>増え続ける身体拘束問題にどう向き合えばよいのでしょうか。

今回、「滝山病院」の虐待問題や身体拘束問題に取り組まれている**杏林大学・長谷川利夫先生**をお迎えし、事件の真相に迫るとともに、7団体協議会の代表者(当事者・家族会・支援者)を交えてパネルディスカッションを開催します。

◆日 時 **2024年2月3日 (土)** 13時30分~16時30分 (受付13時)

第1部 基調講演 「滝山病院」虐待事件の真相から 杏林大学保健学部リハビリテーション学科・長谷川 利夫 教授 精神科医療の身体拘束を考える会 代表



第2部 パネルディスカッション

「なぜ、精神科医療現場等で虐待が繰りかえされるのか」

当事者・家族会・支援者の立場から(7団体協議会代表者)

助言者: 杏林大学 • 長谷川 利夫 教授

- ◆開催 ①集合形式・②ライブ配信(Zoom)形式・③オンデマンド形式(後日配信)
- ◆場 所 兵庫県福祉センター1階 101会議室 (神戸市中央区坂口通2-1-1) JR「灘」・阪急「王子公園」より徒歩10分、阪神「岩屋」より徒歩15分
- ◆定 員 会場参加50名、オンライン参加100名(各先着順) ※最少催行人数60名
- ◆対象者 社会福祉士、精神保健福祉士、弁護士、一般の方(どなたでも参加できます)
- ◆参加費 社会福祉士会員・後援団体会員 2,000円 ・一般 4,000円(資料代等) ※後援団体(6団体)の会員の方は、会員となります
- ◆主 催 兵庫県社会福祉士会·地域移行支援委員会
- ◆後 援 兵庫県弁護士会・兵庫県精神保健福祉士協会・兵庫県医療ソーシャルワーカー協会・ 兵庫県精神福祉家族会連合会・兵庫県精神医療人権センター・精神医療サバイバーズフロント関西

【申し込み先】 2024年<u>1月19日(金)</u>までに下記 URL または QR コードから必要事項を入力してお申し込みください。

※送信先: https://forms.gle/B6NGKdmLEvrC5wZq6

※入金確認後、1月下旬に各メールアドレスへ受講案内を送信します。

【連 絡 先】 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 TEL078-265-1330 FAX078-265-1340



◆兵庫県では、7団体協議会(主催・後援団体)において、精神医療現場等における虐待問題について継続的に 協議し、改善に向けた提言や啓発など取り組みを行っています。